

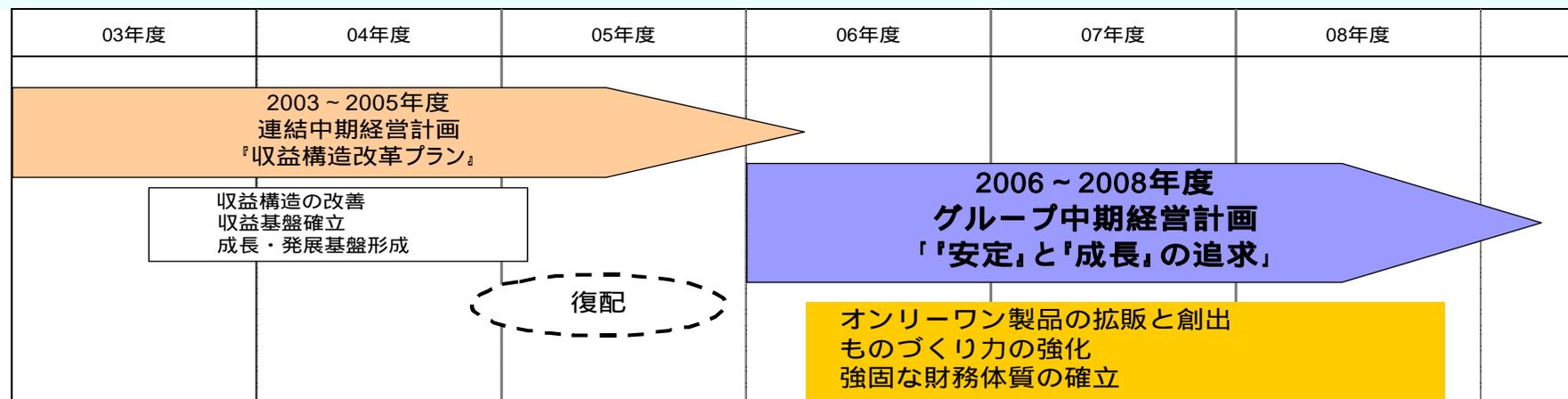


2006～2008年度 グループ中期経営計画 (補足資料)

2006年4月13日
(株)神戸製鋼所



2006～2008年度グループ中期経営計画の位置付け



	(億円)			(億円)	
	前回中期 2005年度 目標	2005年度 見通し (補正後)	➔	2008年度 目標	
売上高	12,500	16,600		19,000	程度
営業利益	1,250	1,910 *		2,300	以上
経常利益	800	1,460 *		1,800	以上
当期純利益	360	860 *		1,000	以上
有利子負債残高	6,400	6,000		5,500	以下
D/Eレシオ**	1.7倍	1.3倍		0.8倍	以下
ROA(当期純利益/総資産)	-	4.3%		5%	以上

(億円)

*補正内容
・在庫評価影響240を除く
・特別損失 220を除く
営業利益: 2,150 1,910
経常利益: 1,700 1,460
当期利益: 800 860

** D/Eレシオの株主資本は、資本金+資本剰余金+利益剰余金

基本方針

1. 「オンリーワン製品」の拡販・創出
2. 「ものづくり力」の強化
3. 財務基盤の強化
4. CSRの推進
5. 働く喜びと誇りをもてる職場環境の創出
6. グループ経営の強化
7. 安定的な株主還元

【主要オンリーワン製品リスト】

部門	品種	製品・商品・事業
鉄鋼	線条	弁ばね用鋼、懸架ばね用鋼、自動車CH、スチールコード用線材、自動車用棒鋼、軸受線材・鋼線
	厚板	LPG船用低温用鋼、超大型コンテナ船用大入熱鋼、ヒズミレス鋼板、Ni系高耐候性鋼、建築用ハイテン
	薄板	自動車用ハイテン(590Mpa、590Mpa超)、EG特殊処理、ホーネット
	鑄鍛鋼	組立型クランク軸、一体型クランク軸、ロール
	チタン	純チタン、合金チタン
	鉄粉	磁性用鉄粉、環境用鉄粉、プレアロイ、セグレス・プレミックス
	溶接材料	フラックス入りワイヤ(軟鋼・ステンレス)、ノーメッキワイヤ、鉄骨ロボット用溶材、低合金鋼用溶材
電力卸供給		電力卸供給
アルミ銅	アルミ板	ボトル缶材、自動車パネル材、ディスク材、自動車熱交材
	アルミ押出	自動車バンパー材、車両用長尺大型形材、感光体ドラム用管材
	アルミ鑄鍛	自動車サスペンション用部品、半導体製造装置用チャンバー、航空機用ギアボックス
	銅板	自動車端子・コネクタ用銅板、半導体用銅板
機械	ハード系	ゴム混練機、タイヤ・自動車用試験機、ポリエチレン/ポリプロピレン用混練造粒装置、ハードコーティング用PVD受託・装置、プロセスガス用スクリュウ圧縮機、ギアードターボ圧縮機、中型油冷空気圧縮機(KOBELION)、小型蒸気発電装置
	エンジ	石油精製用高圧反応器、LNG関連機器、格子形鋼製堰堤、フレア護岸、ゴムタイヤ式新交通システム、ITmk3、FASTMET、FASTMELT、ミドレックス
	環境	PCB無害化設備、塩ビ・リサイクル、純水等供給事業、消化ガス天然ガス化、メタン発酵設備、循環流動汚泥焼却炉、高濃度汚染土壌処理、汎用攪拌翼ツインスター、水素酸素発生装置
建設機械		環境リサイクル
電子材料他		ターゲット材、半導体検査装置

生産技術の高度化



安定生産へ
の取り組み



「ものづくり力」

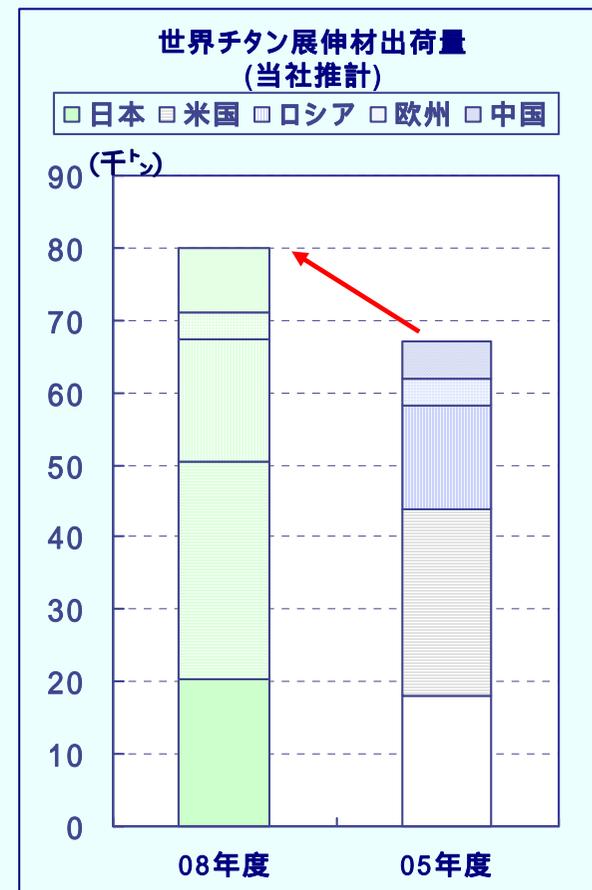
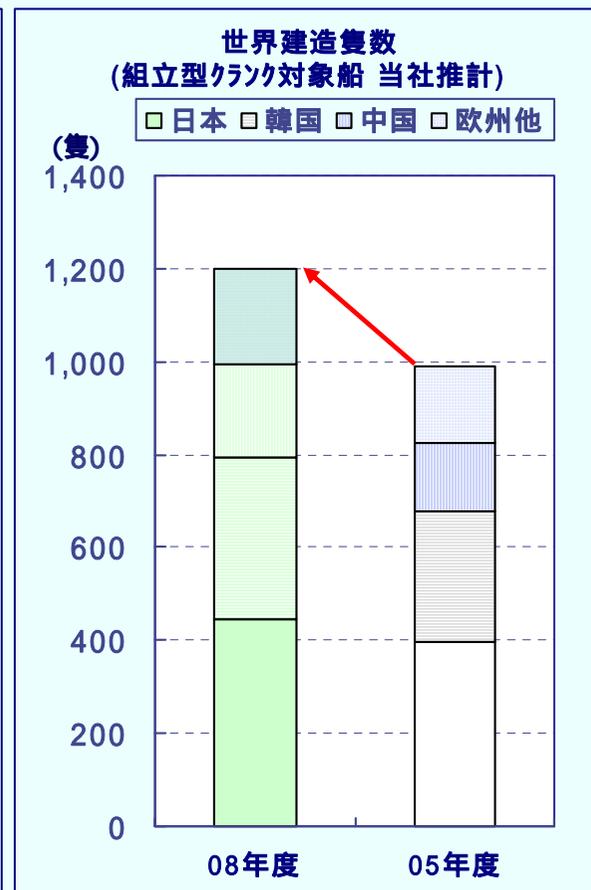
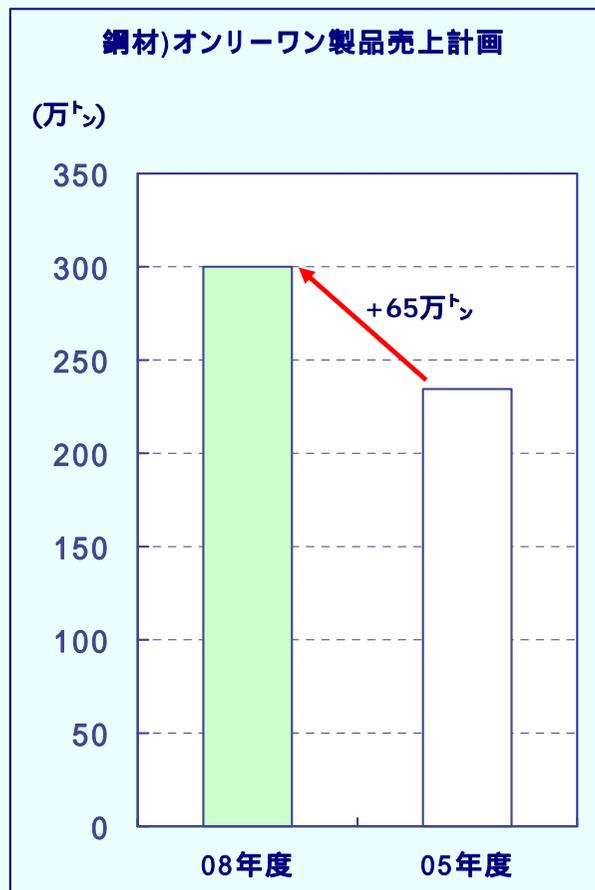
技術開発力



現場の創意と工夫

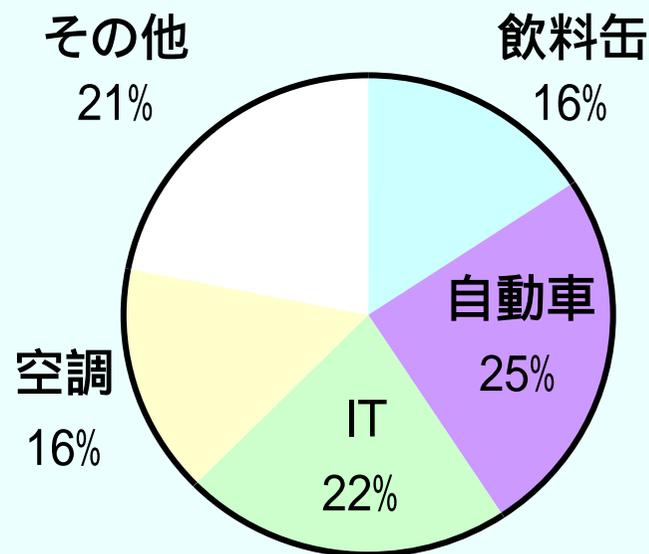


鉄鋼関連



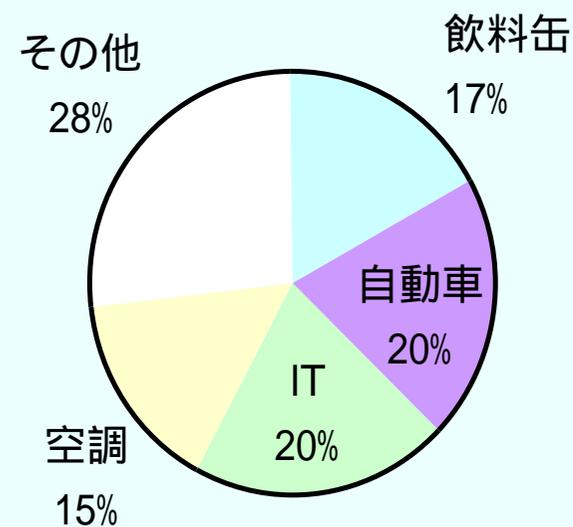
アルミ・銅関連

’08年度分野別売上比率



自動車・IT計 47%

’05年度分野別売上比率

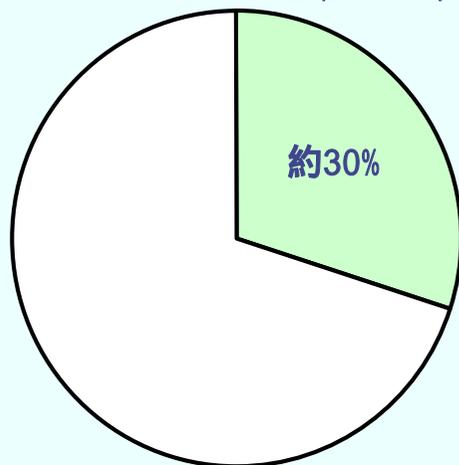


自動車・IT計 40%

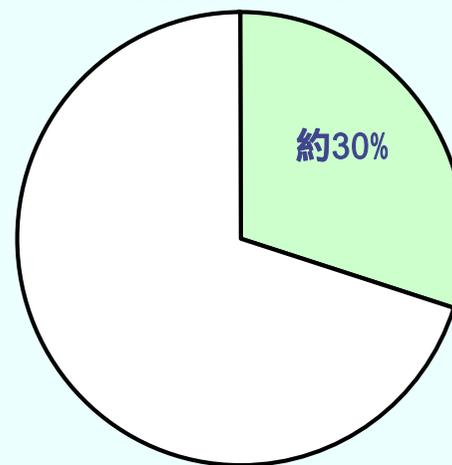
機械関連

【主なオンリーワン製品の世界シェア】

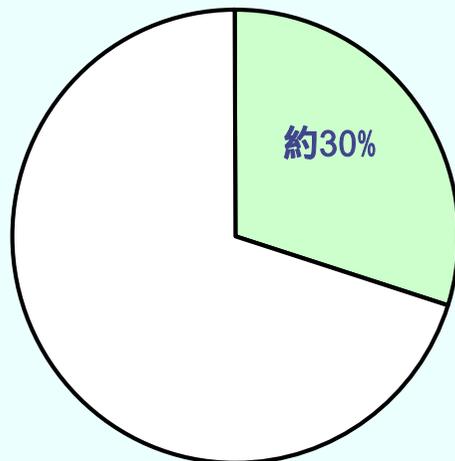
スクリー圧縮機(非汎用)



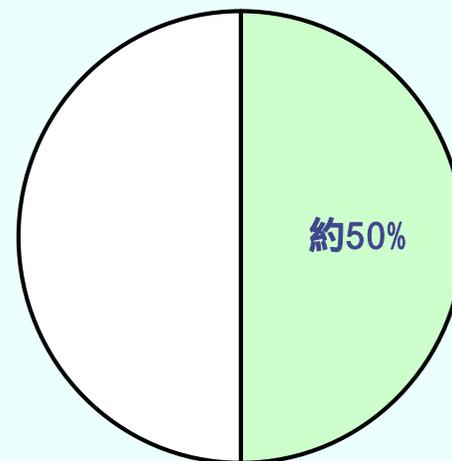
樹脂混練造粒機



石油精製用高压反応器



LNG気化器



神戸製鋼グループ「企業理念」

以下の理念の下、グループ一丸となって本中期計画を推進することにより、グループ全体としての企業価値を向上させます。

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します